

## 国立北部周辺地区大規模雨水処理施設整備事業

(様式1)

項 目	内 容 ・ 施 策 等
選定理由	<p>国立市公共下水道は、昭和46（1971）年度より事業に着手し、標準耐用年数（50年）を経過した下水道管が増加し、老朽化が進行している。これらの下水道施設について適切な機能確保を図り、浸水被害を防止するため、集中的な雨水処理施設の改築を実施する必要がある。</p>
整備目標	<p>① 本計画における対象降雨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本計画における対象降雨：50mm/hr</li> <li>・目標とする理由：国立市公共下水道は多摩川流域下水道北多摩二号処理区のため、流域下水道の計画降雨に合わせている。</li> </ul> <p>②目標設定</p> <p>下水道管の老朽化に伴う被害を未然に防止し、下水道管の流下機能を低下させることなく安定した下水道サービスを提供する。</p> <p>i) 生命の保護の観点：当該排水区に存在する高齢者・障害者等要配慮者関連施設の床上浸水を防止する。</p> <p>ii) 都市機能の確保の観点：機能保全水深を20cmとする。</p> <p>iii) 個人財産の保護の観点：家屋の床上浸水を防止する。</p> <p>iv) その他：特になし</p> <p>③ハード対策、ソフト対策及び自助の役割分担について</p> <p>i) ハード対策</p> <p style="padding-left: 20px;">老朽化した下水道施設の改築を実施。</p> <p>ii) ソフト対策及び自助</p> <p style="padding-left: 20px;">民間開発や住宅等の新築、建て替え及び公共施設整備の際、敷地内等に雨水貯留浸透施設の設置を促進。また、既存住宅への雨水浸透施設の設置助成事業を促進。</p>

項 目	内 容 ・ 施 策 等			
内水ハザードマップ策定状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">有</span>（令和3年8月策定済み）</li> </ul>			
主な事業内容	公助	ハード対策	下水道管理者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管渠施設の改築</li> <li>管更生</li> <li>布設年度 1954～1969 L=2.68km</li> </ul>
		ソフト対策	下水道管理者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・降雨情報の収集</li> <li>・既存住宅への雨水浸透施設の設置助成事業を促進</li> </ul>
	自助	ソフト対策		<ul style="list-style-type: none"> <li>・民間開発や住宅等の新築、建て替えの際に、住宅内等に雨水貯留浸透施設の設置を促進</li> </ul>

年度計画（百万円）

名称	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	計
合流管渠	395	395	339								1129

項目	内容・施策等
整備効果	・昭和 46（1971）年度より事業に着手している公共下水道施設について、雨水排水機能を適切に確保する（50mm/hr 5年確率）。

(参考図面)

1. 使用図面

5,000～10,000分の1程度で計画内容がわかるようにする。

2. 図面記載内容

記載内容	色別	適用
貯留施設 施工済 計画期間内施工予定 集水区域	黒 赤 青	貯留施設を2～3mmの実線で書く。 施設名を記入。 集水区域を5mm幅程度で囲む。施工済の場合は黒で全体を薄く塗りつぶす。
浸透施設 施工済 計画期間内施工予定 整備区域	黒 赤 青	対象区域を5mm幅程度で囲む。 施設名を記入。 対象区域を5mm幅程度で囲む。
ポンプ施設 施工済 計画期間内施工予定	黒 赤	直径5mmの円にPで表現。 色で塗りつぶす。
雨水又は合流管渠 施工済 計画期間内施工予定	茶 橙	昭和46年10月9日付建設省告示第1705号の別表に定める基準に適合する管渠を1mmの実線で書く。 管渠名を記入。
計画対象区域界	桃	2mmの実線。
① 駅	緑	色で塗りつぶす。 施設名を記入。
② 災害対策基本法に基づく地域防災計画に位置付けられた施設(緊急輸送道路, 防災拠点等)		
③ 国の防災関係機関や県庁, 市役所等の施設		
④ 高齢者・障害者等要配慮者関連施設		
⑤ 床上浸水被害の未解消地区	水色	
⑥ 下水道管理者以外の主体との連携により行われている整備	黄色	
⑦ 防水ゲート, 止水板又は逆流防止施設		
⑧ 各戸貯留浸透施設		
		水色で全体を薄く塗りつぶす。 黄色で全体を薄く塗りつぶし, 事業主体と事業名を記載。

# 国立北部周辺地区大規模雨水処理施設整備事業(参考図面)

- 合流管渠 (施工済)
- 合流管渠 (計画期間内施工予定)
- 計画対象区域界
- 駅
- 地域防災計画に位置付けられた施設 (緊急輸送道路)
- 地域防災計画に位置付けられた施設 (災害対策本部、避難所)
- 要配慮者関係施設



事業内容  
第1期改築工事 R2~R6  
供用年数50~65年 管更生 2.68 km